

「ふくまち座談会 ～10年後の横浜のために～」

当日のスケジュール

平成23年12月3日(土) 午後1時～4時30分

1 オリエンテーション

横浜市福祉のまちづくり条例策定前からこれまでの経緯について……健康福祉局福祉保健課

2 シンポジウム「ふくまちの取組～風土づくりから条例改正まで～」

■登壇者

福祉のまちづくり重点推進地区関係者…岡村道夫氏
地域福祉保健計画地区別計画推進地区…関口清春氏
ヨコハマ市民まち普請事業……岡本溢子氏
コーディネーター……桜井悦子氏

■内容

福祉の風土づくりの話
事業・活動の報告
それぞれの事業の課題とその解決策について

■グループワークのねらい……大原一興氏

■登壇者プロフィール

岡村道夫氏：横浜ジェントルタウン倶楽部副理事長。障害者の自立や参画を目的とした活動を展開。
関口清春氏：鶴見てらお福まち協議会作業部会長。地域福祉保健計画地区計画策定にも参加。地域に根付いた活動を展開。
岡本溢子氏：西柴団地を愛する会代表。ヨコハマ市民まち普請事業でつくったサロン・さくら茶屋を皆で運営。
桜井悦子氏：有限会社悦計画室代表取締役。まちづくりコンサルタント。
大原一興氏：横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授。横浜市福祉のまちづくり推進会議会長。

休憩

3 グループワーク「テーマ：10年後の横浜のために」

10年後を見据えて今の私たちに何ができるのか、「ふくまち」の視点で考えます。
グループワークでは、当日シンポジウムで出た課題について話し合います。

4 発表とまとめ「2011 私たちの提案」

お申込

Eメールかファックスでお申し込み下さい

メール :kf-fukumachi@city.yokohama.jp ファックス : 045-664-3622

下記必要事項をEメールにてご連絡いただくか、本紙にご記入の上、このままファックスにてご送信ください。11月25日(金)必着。応募多数の場合は抽選となります。

手話通訳・筆記通訳が必要な方は、その旨をご記入下さい。

お名前		
ご所属		
ご連絡先	TEL	FAX
	E-MAIL	
その他	1. 手話通訳 2. 筆記通訳	必要な方は、どちらかに○をつけてください。

●お問合せ先：横浜市健康福祉局福祉保健課

電話 :045-671-2387

ファックス : 045-664-3622

メール : kf-fukumachi@city.yokohama.jp